



# 十文字西地区 交流センター報

●令和6年 4月 1日号  
〒019-0513  
十文字町植田字一ト市330  
☎ 44-3100 FAX 44-5243

十文字西地区交流センター  
センター長 近 孝夫



新年度を迎え、あわただしい日が続いておりますが、地域の皆様お元気ですか。  
我が地区交流センターでは、令和6年度の事業を遂行するための人事や、職務の役割分担等、落ち着いた毎日であります。

今年度も地域住民の「安らぎの場所」として「老若男女」問わず、全ての住民から愛される「憩いの場所」を目標に掲げ、運営協議会会長はじめ各委員のリーダーシップの下、皆様と連携しながら事業を展開したいと思います。

ところで、決して忘れることができない東日本大震災や今回の能登半島地震、そして異常気象による災害等、一瞬で幸せな生活を破壊するような自然災害が毎年増加傾向にあります。そこで大事になるのが「人と人のつながり」を密にすることだと思います。

西地区交流センターでは「ふれあい事業」や「防災事業」等を計画しております。  
皆さん交流センター事業に是非参加して頂き、安心して安全な生活を送りましょう。

- 長年に渡り、西地区交流センターに尽力して頂きました吉村美貴子さんが、三重地区交流センターへ異動、代わりに三重地区交流センター事務担当の佐々木千賀さんが転入。
- 交流センター事業と地区会議事業（ソフト事業・ハード事業）との連携。



## ❀ 4月(卯月)の歳時記

※歳時記シリーズ参照



- 卯月(うづき)・・・卯の花が咲く月（実際の季節は5～6月）からという説が有力。  
卯の花はその色が似ているので、おからの別名もある。
- 二十四節気・・・清明（4月5日～19日頃）、穀雨（4月20日～5月4日頃）  
二十四節気とは、太陽の動きをもとに1年を24等分したもので約15日ごとに季節感を表す名前が付けられている。
- 十三詣（3月13日～5月13日）・・・子供の成長の節目を祝い、大人になるための知恵や福德を授かる行事で「知恵貰い」や「十三詣」ともいう。  
（数え年13歳の子供が虚空蔵菩薩をお参りする）

## ～ 偉人の言葉に学ぼう ～



◆心に響く「論語」より

「君子多ならんや、多ならざるなり」

《意味》 才能豊かで、何でも出来ることが必ずしも君子の条件ではない。  
現代の君子とも言うべきリーダーには、正確な状況判断や決断の  
ほうがより大きな条件になるだろう。 （君子＝人格者）

## 新年度職員の紹介

- 十文字西地区交流センター長 近 孝夫  
(全体統率・施設管理)
- 交流センター 事務員 佐々木 千賀  
(施設使用申請等事務・交流センター運営協議会事務  
関係先との連絡調整等)
- 施設管理・事務 鎌田 康文、安彦 郁子  
(施設内外の清掃、管理・施設及びアメリコ防除機の  
使用申請等の事務・関係先との連絡調整等)

【シルバー人材センターより派遣】

- 平日夜警 大石 元彦、佐々木 正、新山 清治
- 土日祝日 柴田 正男

新年度も地域の皆さまに親しまれる身近な施設であるように、職員一同粉砕身頑張りますのでよろしくお願い致します。

施設使用の際は、引き続き感染症等の予防に御留意くださるようお願い致します。



## ★施設の開放について

★十文字西地区交流センター多目的ホールと旧西中のグラウンドを地域住民の健康づくりや交流促進に開放しています。  
健康で元気な毎日を送るために施設をご活用ください！

【毎週月曜・木曜 午前9時～午後5時】

※現在使用しているサークルがありますが、新たに使用したい方は担当までお申込みください。日程の調整をいたします。

■問合わせ 電話44-3100 (担当 佐々木)



## ★交流館の使用について

～施設利用時間 午前9時～午後9時～

★使用料・・・交流室、陶芸室 各1時間 150円

- 交流館にお出での際は、玄関先にあるインターフォンでお知らせください。玄関の開閉は西地区交流センターの職員が行います
- 施設の部屋は、手前から展示室、交流室（28畳の和室）給湯室、陶芸活動室となっています。
- 使用の際は、仮予約のうえ申請書を提出してください。
- 館内での飲食は可能ですが、飲酒はできません。
- 使用後は後片付け・清掃等を行い、ゴミはお持ち帰りください。



## 交流館 展示室情報

★近 京子さん作品展 《展示 4月～6月》  
「ディンプルアート(ガラス塗り絵)&アイロンビーズ」

- 地域の皆さんの創作を紹介する場として、展示室を活用し定期的に作品展を開催しています。  
佐藤正氏が研究された郷土資料と共にご覧ください。  
今後の展示のために、創作されている方の情報をお寄せください！

